

## Roche社の「Metabolic Pathways」を活用する

KOBE らぼ♪ Polka 薄井 芳奈

◇ポスターはこちらからダウンロード

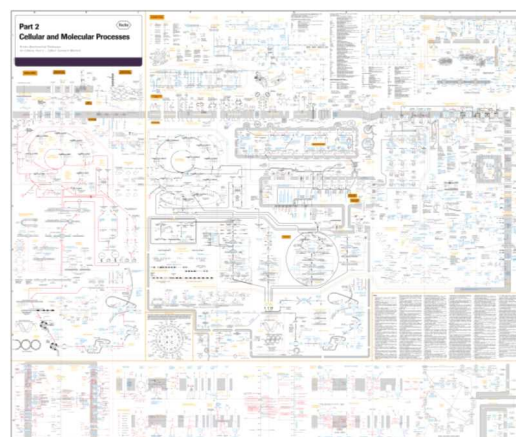
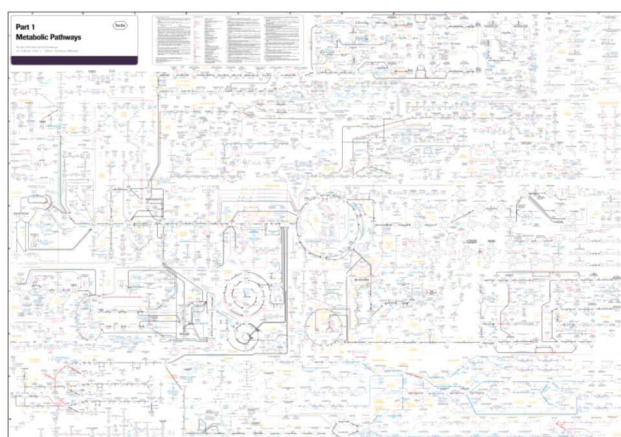
[https://www.roche.com/sustainability/philanthropy/science\\_education/pathways/pathways-ordering.htm](https://www.roche.com/sustainability/philanthropy/science_education/pathways/pathways-ordering.htm)

A3が出力できるプリンタがあれば、9分割のポスター印刷でA3用紙9枚にプリントし、貼り合わせると、数人で囲むのにちょうどよい大きさになる。

◇デジタル版はこちら <http://biochemical-pathways.com/#/map/1>

左：今回使用したmap1  
炭水化物・脂質・アミノ酸の代謝が中心

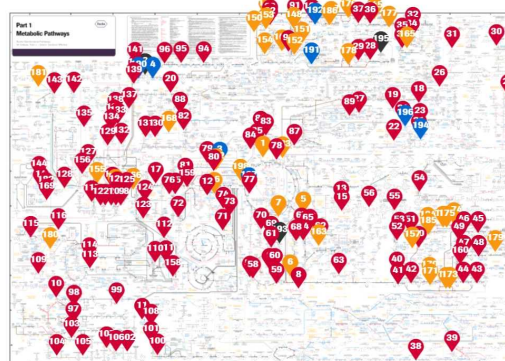
右：細胞の活動に着目したmap2  
転写・翻訳や免疫、膜タンパク質の働きなど



デジタル版は左側にサイドメニューがある。特定の物質を入力して検索するとマップ全体に色分けしたピンが落ちるようになっており、ピンには番号がふつてある。

左には各番号に対応して物質名とその説明が出るようになっている。

クエン酸回路や解糖など、特定の経路をフォーカスする機能や、「高等植物」「酵素」などのフィルターをかける機能もある。



←「ATP」を検索してみた場合

ピンを出したまま部分を拡大表示して詳しく見ることもできる。



↑カテゴリ表示ボタン

右下に表示を調節するコントローラーがあり、マップ全体にカテゴリ表示をかぶせることも、はずすこともできる。

PC画面でマップ全体を縮小表示すると自動的にカテゴリ表示が出る。

